

平成30年度

事業報告書

自 平成30年4月 1日
至 平成31年3月31日

公益財団法人東松山市農業公社

目 次

○ 事業の概要	1
1 農地利用集積円滑化事業	2
2 担い手育成・支援事業	3
3 農業機械の有効利用に関する事業	4
4 農作業受託事業	5
5 地域農産物育成事業	6
（1）東松山市戦略作物育成事業	6
（2）ポロタン・オリーブ普及事業	6
（3）東松山農産物ブランド加工品育成事業	7
（4）農産物等販売促進事業	8
（5）地域農産物育成事業	8
○ 業務の概要	9
1 理事会及び監査会の開催状況	9
2 評議員会の開催状況	10
3 役員・評議員に関する事項	11
4 職員に関する事項	11
5 事業報告の附属明細書について	12

事業の概要

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

東松山市は、都心から50km圏に位置し、都市化が進む一方、緑豊かな武蔵野の面影と美しい田園風景が今なお残り、水田農業はもとより、クリ、ナシなどの果樹栽培や野菜生産、畜産が盛んに行われるなど、農業が市民生活や地域経済の発展に大きく貢献しています。

東松山市では平成29年3月に、農業の総合戦略となる「東松山市農業総合ビジョン」が策定され、このビジョンの将来像に掲げられた「安全な農産物づくりとブランド化が進み、収益性の高い農業が営まれるまち」の実現に向け、関係者が一丸となって取り組んでいく必要があります。

当社は、これらの背景を基に設立の目的である東松山市における農業の振興を図るため、事業計画に基づき農地の貸借による効率的利用や担い手の育成・確保、農業機械の有効利用など、農業の現場で生産性の向上に資する諸事業を積極的に推進いたしました。

また、農業者による地域の特色ある農産物の生産、農産加工品の開発及び販売に向けた一連の取組に対する支援などを通じ、地域農産物の育成を促進いたしました。

なお、これら諸事業の推進に当たっては、東松山市及び農業委員会並びに埼玉県(東松山農林振興センター)及び埼玉中央農業協同組合などの関係機関と密接な連携を図るとともに指導を仰ぎながら、着実な実行に努めたところです。

1 農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法の規定に基づく「農地利用集積円滑化団体」として、東松山市経営基盤強化促進基本構想に則し、農業経営の規模縮小を志向する農業者から農用地を借り入れ、規模拡大による経営安定を志向する農業者や新規就農予定者に貸し付けることにより、農業の担い手育成と農地の効率的利用に関する支援を行った。

【具体的取組】

- (1) 農地の貸付けを希望する農業者からの相談を随時受けるとともに、農地借入れ農家の発掘と農地の貸付けを実施した。
- (2) 「人・農地プラン」に掲げた担い手への農地の利用集積を図るため、情報収集を行い農地の有効利用を促進した。

【事業実績】

(単位：件・筆・ha)

区 分	地 目	借入れ			貸付け		
		件 数	筆 数	面 積	件 数	筆 数	面 積
当年度	田	133	289	31.1	102	296	32.2
	畑	93	138	16.9	58	157	18.8
	計	226	427	48.0	160	453	51.0
累 計	田	468	1,332	131.0	59	1,323	131.0
	畑	237	372	43.0	46	310	39.0
	計	705	1,704	174.0	105	1,633	170.0

2 担い手育成・支援事業

新規就農希望者に対する就農相談会や農園見学会、農業塾の開催などにより、新規就農の促進に努めた。

【具体的取組】

- (1) 都内で開催される就農相談会に出展し、市の農業を広くPRすることなどにより新規就農候補者の掘り起しに取り組んだ。
- (2) 就農相談を随時行うとともに、市や農業委員会、農業協同組合と連携して就農相談会を開催し、農地や農業用機械の確保、栽培技術指導など就農に向けた支援を行った。
- (3) 農業への新規参入希望者や帰農を目指す者を対象に、農業の専門知識と栽培技術の習得に関する実践研修の場として、農業塾（野菜コース、梨コース）を開催した。

【事業実績】

〔就農相談会・農園見学会の開催〕

名 称	開 催 時 期	開 催 場 所	相 談 者 数
新・農業人フェア	平成30年7月28日(土)	都内(有楽町)	14人
	平成31年1月26日(土)	〃 (池袋)	13人
東松山市就農相談会	平成31年2月23日(土)	市内	11人

〔農業塾の開催〕

コース名	期 間	開催場所	受講生
野菜コース	平成30年4月～平成31年3月	新郷ほ場	8人
梨コース	平成29年11月～平成30年10月	東平梨園	2人
	平成30年11月～令和元年10月(予定)	〃	5人

3 農業機械の有効利用に関する事業

農業機械の利用を希望する新規就農者や規模拡大を志向する農業者などに対し、当社が所有するトラクタやコンバイン、平畝整形マルチなどの貸出しを実施した。

併せて、当社が受託して行う農作業や農地管理作業及び農業塾における指導など、効率的な利用に努めた。

【具体的取組】

- (1) 新規就農者などに栽培管理用機械の貸出しを行い、機械投資の軽減による経営の早期安定を支援した。
- (2) 新品目の導入、生産拡大などに意欲的に取り組む担い手に対し高性能機械の貸出しを行い、作業の省力化や生産コストの低減を支援した。

【事業実績】

〔主要農業機械の利用状況〕

(単位：日)

機械名	貸出	直営利用	合計
トラクター	64	46	110
田植機	4	2	6
コンバイン	19	11	30
平畝整形同時マルチ	41	9	50
ハンマーナイフモア	58	26	84
堆肥散布機	1	0	1
自走式ラジコン動噴	0	0	0
スライドモア	17	8	25
ソイルリフター	0	1	1
栗自動皮むき機	0	9	9
乗用草刈機	50	28	78
畦草刈機	4	0	4
乗用管理機	0	0	0
にんじん収穫機	0	0	0
歩行型管理機	16	5	21
野菜移植機	8	0	8
クローラ運搬車	0	0	0

4 農作業受託事業

経営規模の縮小を希望する農業者や高齢農業者などからの依頼に基づき、公社が所有する農業機械を活用し、田植、稲刈りなどの農作業や草刈りなどの農地管理作業を受託した。

作業を受託することにより、一時的に農作業が困難になった農業者等が所有する農用地の荒廃を防止するなど地域農業の継続性の確保を支援した。

【具体的取組】

- (1) 農業者等からの依頼に基づき農作業（田植、稲刈り等）を受託し、農用地の適正活用を支援した。
- (2) 農作業が一時的に困難な農業者等からの依頼に基づき、草刈作業などを受託し、農用地の適正管理を支援した。

【事業実績】

(単位：件・a)

区 分	耕 運	田 植	稲刈り	部分深耕	草刈り	合 計
受託件数	6	1	13	1	37	58
受託面積	97.49	35.18	336.46	0.5	571.43	1041.06

5 地域農産物育成事業

(1) 東松山市戦略作物育成事業

東松山市が産地化をめざす野菜を「戦略作物」として位置付け、生産拡大を志向する農業者を支援した。

【具体的取組】

東松山市戦略作物研究会（平成25年度設立、会員16人）に対して、戦略作物（スイートコーン、キャベツ、カリフラワーなど）の生産及び市場や量販店、加工業者への販路開拓などを、市、農協及び全農さいたまと連携して支援した。

【事業実績】

（単位：a・人）

区分	スイートコーン	キャベツ	カリフラワー	ロマネスコ	ニンニク
面積	123	160	130	25	12
人数	8	10	7	5	2

(2) ポロタン・オリーブ普及事業

平成25年3月に耕作放棄地を解消・整備した農地に植栽したクリについて、適切な栽培管理に努めた。オリーブについては、生育不良のため、現状を市長及び理事会に報告した上で、栽培を断念し、クリ（ぽろたん）への植え替えを実施した。

収穫されたクリについては、食品加工業者に提供するとともに、高付加価値化と新たな特産加工品づくりに資するため、甘露煮やペーストなどを試作、販売し、消費者及び関係者からの評価を仰いだ。

【具体的取組】

ア 地域の農業者組織であるポロタン・オリーブ管理組合（平成25年度設立、会員12人）に管理業務を委託し、適切な栽培管理を行った。

イ 管理組合と市民サポーター（17人）との協働による地域特産物の育成活動を支援した。

【事業実績】

主な作業	実施時期	備考
草刈	4/10、5/16、6/14、7/12、 8/10・29、11/20	組合員、サポーター
防除	6/14、7/12、8/10・29、11/20	組合員
施肥	2/21	化学肥料・堆肥
クリ収穫	9/7～10/8（うち13日）	収穫量 1,223kg （※収穫ベース）
剪定	2/18～21	クリ
苗木植付	3/26	ぼろたん

（3）東松山農産物ブランド加工品育成事業

農業者と食品加工業者、販売業者との農商工連携による農産加工品の開発と販路開拓を支援し、市産農産物の付加価値化と知名度向上に取り組んだ。

【具体的取組】

ア 当社が作成した「地場産農産物加工品カタログ」やオリジナルグッズなどを活用し、農産加工品のPR活動を展開した。

イ 新たなクリの加工品として「甘露煮」や「ペースト」、「大福」などを試作し、生産・流通・販売に関する課題の整理と解消に向けた検討を開始した。

(4) 農産物等販売促進事業

東松山市と連携・協力して、東松山市産農産物及びその加工品のチラシ作成と各種イベントにおけるPRなどを通じて、多くの市民の認知度を高めるとともに農業生産の拡大を支援した。

【具体的取組】

ア 市内農産物直売所（いなほてらす）で実施される農業祭や味覚祭などのイベントに出店し、農産物や加工品の展示、PRを行った。

イ 市内の農業団体がイベントなどに出店する際、公社のテント、机、イス等を貸出すなど販売促進面での支援を行った。

(5) 地域農産物育成事業

多くの市民に新鮮な農産物を提供する農産物直売農家の効率的な生産を支援するため、野菜苗の生産を受託し、供給した。

【事業実績】

(単位：本)

区 分	キャベツ	ブロッコリー	カリフラワー	ロマネスコ	合 計
本 数	30,000	55,000	7,000	8,000	100,000

業 務 の 概 要

1 理事会及び監査会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
監査会	30.5.10	平成 29 年度事業報告書及び決算報告書について	監事 2 人
第 1 回 理事会	30.5.24	第 1 号議案 平成 29 年度事業報告及び附属明細書の承認について 第 2 号議案 平成 29 年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について 第 3 号議案 平成 30 年度定時評議員会の招集の承認について 報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について	理事 7 人 監事 2 人
第 2 回 理事会	30.6.21	第 1 号議案 理事長の選定について 第 2 号議案 副理事長の選定について	理事 7 人 監事 2 人
第 3 回 理事会	31.2.22	第 1 号議案 平成 31 年度事業計画の承認、収支予算及び資金調達等の見込みの承認について 第 2 号議案 事務局長及び重要な職員の任免について 報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について	理事 7 人 監事 2 人

2 評議員会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
定 時	30.6.21	報告事項1 平成29年度事業報告について 第1号議案 平成29年度決算報告（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認について 第2号議案 公益財団法人東松山市農業公社評議員会運営規則の一部改正の承認について 第3号議案～第12号議案 任期満了に伴う評議員の選任について 第13号議案～第19号議案 任期満了に伴う理事の選任について 第20号議案～第21号議案 任期満了に伴う監事の選任について 報告事項2 平成30年度事業計画及び収支予算及び資金調達等の見込みについて	評議員 10人 監事2人

3 役員・評議員に関する事項

(1) 役 員

(単位：人)

役職	理事長	副理事長	理 事	監 事	合 計
人数	1	2	4	2	9
摘要	常勤	非常勤	非常勤	非常勤	

(2) 評議員

(単位：人)

選出 母体	農業者	農業者 組織	県域農 業団体	商工 団体	消費者	民間	合 計
人数	2	3	2	1	1	1	10

4 職員に関する事項

(平成30年度末)

(単位：人)

職 名	事務局長	事務局次長	主 任	合 計
人 数	1	1	2	4

5 事業報告の附属明細書について

平成30年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項の規定に基づく「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年度

決算報告書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

公益財団法人東松山市農業公社

目 次

1	貸借対照表	1
2	正味財産増減計算書	2
3	正味財産増減計算書内訳書	4
4	財務諸表に対する注記	6
5	附属明細書	8
6	財産目録	9
7	監査報告書 (写)	10

貸借対照表

平成31年 3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,589,295	5,867,749	△ 1,278,454
未収金	131,944	103,305	28,639
前払金	25,720	0	25,720
流動資産合計	4,746,959	5,971,054	△ 1,224,095
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産積立預金	120,000,000	120,000,000	0
基本財産合計	120,000,000	120,000,000	0
(2)特定資産			
減価償却引当資産	27,417,828	22,683,071	4,734,757
特定資産合計	27,417,828	22,683,071	4,734,757
(3)その他固定資産			
機械及び装置	11,096,477	15,831,234	△ 4,734,757
中央農協出資金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	11,146,477	15,881,234	△ 4,734,757
固定資産合計	158,564,305	158,564,305	0
資産合計	163,311,264	164,535,359	△ 1,224,095
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	2,473,708	1,082,274	1,391,434
預り金	165,998	97,439	68,559
流動負債合計	2,639,706	1,179,713	1,459,993
負債合計	2,639,706	1,179,713	1,459,993
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	5,173,442	6,569,232	△ 1,395,790
2 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(120,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(27,417,828)	(22,683,071)	(4,734,757)
正味財産合計	160,671,558	163,355,646	△ 2,684,088
負債及び正味財産合計	163,311,264	164,535,359	△ 1,224,095

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	120,383	120,273	110
基本財産運用益(定期)	120,383	120,273	110
事業収益	7,965,312	7,617,530	347,782
農地利用集積円滑化事業収益	2,893,087	2,668,082	225,005
担い手育成・支援事業収益	220,844	179,500	41,344
農業機械有効利用事業収益	1,708,650	1,385,950	322,700
農作業受託事業収益	1,617,850	1,330,052	287,798
地域農産物育成事業収益	846,094	885,719	△ 39,625
ポロタン・オリーブ普及事業収益	678,787	1,168,227	△ 489,440
受取補助金等	34,365,790	32,573,911	1,791,879
受取東松山市補助金	34,365,790	32,573,911	1,791,879
雑収益	72,834	54,634	18,200
受取利息	308	285	23
雑収益	72,526	54,349	18,177
経常収益計	42,524,319	40,366,348	2,157,971
(2)経常費用			
事業費	34,088,884	31,875,205	2,213,679
給料手当	11,616,269	12,122,272	△ 506,003
臨時職員賃金	374,384	226,736	147,648
福利厚生費	178,044	153,112	24,932
法定福利費	1,002,382	849,087	153,295
旅費交通費	35,636	54,850	△ 19,214
通信運搬費	265,333	281,564	△ 16,231
減価償却費	4,734,757	4,578,613	156,144
修繕費	3,754,330	1,649,834	2,104,496
消耗品費	3,083,845	2,833,479	250,366
印刷製本費	305,208	252,450	52,758
燃料費	467,690	338,062	129,628
光熱水料費	78,466	40,534	37,932
賃借料	5,787,323	5,478,117	309,206
保険料	238,550	270,240	△ 31,690
諸謝金	589,100	614,300	△ 25,200
負担金	108,000	172,000	△ 64,000
食糧費	35,728	25,112	10,616
委託費	1,433,839	1,932,683	△ 498,844
保管料	0	2,160	△ 2,160
管理費	9,723,733	8,752,181	971,552
役員報酬	4,205,100	3,240,450	964,650
給料手当	2,904,067	3,030,575	△ 126,508
臨時職員賃金	93,596	56,684	36,912
福利厚生費	44,511	38,278	6,233
法定福利費	250,596	212,272	38,324
旅費交通費	32,612	26,118	6,494
通信運搬費	44,549	39,624	4,925
消耗品費	99,695	59,364	40,331
光熱水料費	207,512	205,977	1,535
印刷製本費	12,096	0	12,096
燃料費	61,850	40,385	21,465
賃借料	348,385	339,532	8,853

保険料	86,640	96,480	△ 9,840
交際費	21,000	31,200	△ 10,200
租税公課	143,650	85,250	58,400
負担金	73,040	73,040	0
研修費	19,000	10,000	9,000
委託費	987,640	1,113,080	△ 125,440
食糧費	55,744	11,784	43,960
修繕費	24,258	29,244	△ 4,986
手数料	3,542	3,844	△ 302
雑費	4,650	9,000	△ 4,350
経常費用計	43,812,617	40,627,386	3,185,231
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,288,298	△ 261,038	△ 1,027,260
当期経常増減額	△ 1,288,298	△ 261,038	△ 1,027,260
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,288,298	△ 261,038	△ 1,027,260
一般正味財産期首残高	156,786,414	157,047,452	△ 261,038
一般正味財産期末残高	155,498,116	156,786,414	△ 1,288,298
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	32,970,000	33,643,000	△ 673,000
一般正味財産への振替額	△ 34,365,790	△ 32,573,911	△ 1,791,879
一般正味財産への振替額	△ 34,365,790	△ 32,573,911	△ 1,791,879
当期指定正味財産増減額	△ 1,395,790	1,069,089	△ 2,464,879
指定正味財産期首残高	6,569,232	5,500,143	1,069,089
指定正味財産期末残高	5,173,442	6,569,232	△ 1,395,790
III 正味財産期末残高	160,671,558	163,355,646	△ 2,684,088

正味財産増減計算書内訳書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	0	120,383	120,383
基本財産運用益(定期)	0	120,383	120,383
事業収益	7,965,312	0	7,965,312
農地利用集積円滑化事業収益	2,893,087	0	2,893,087
担い手育成・支援事業収益	220,844	0	220,844
農業機械有効利用事業収益	1,708,650	0	1,708,650
農作業受託事業収益	1,617,850	0	1,617,850
地域農産物育成事業収益	846,094	0	846,094
ポロタン・オリーブ普及事業収益	678,787	0	678,787
受取補助金等	24,853,019	9,512,771	34,365,790
受取東松山市補助金	24,853,019	9,512,771	34,365,790
雑収益	72,526	308	72,834
受取利息	0	308	308
雑収益	72,526	0	72,526
経常収益計	32,890,857	9,633,462	42,524,319
(2)経常費用			
事業費	34,088,884		34,088,884
給料手当	11,616,269		11,616,269
臨時職員賃金	374,384		374,384
福利厚生費	178,044		178,044
法定福利費	1,002,382		1,002,382
旅費交通費	35,636		35,636
通信運搬費	265,333		265,333
減価償却費	4,734,757		4,734,757
修繕費	3,754,330		3,754,330
消耗品費	3,083,845		3,083,845
印刷製本費	305,208		305,208
燃料費	467,690		467,690
光熱水料費	78,466		78,466
賃借料	5,787,323		5,787,323
保険料	238,550		238,550
諸謝金	589,100		589,100
負担金	108,000		108,000
食糧費	35,728		35,728
委託費	1,433,839		1,433,839
保管料	0		0
管理費		9,723,733	9,723,733
役員報酬		4,205,100	4,205,100
給料手当		2,904,067	2,904,067
臨時職員賃金		93,596	93,596
福利厚生費		44,511	44,511
法定福利費		250,596	250,596
旅費交通費		32,612	32,612
通信運搬費		44,549	44,549
消耗品費		99,695	99,695
光熱水料費		207,512	207,512
印刷製本費		12,096	12,096
燃料費		61,850	61,850
賃借料		348,385	348,385

保険料		86,640	86,640
交際費		21,000	21,000
租税公課		143,650	143,650
負担金		73,040	73,040
研修費		19,000	19,000
委託費		987,640	987,640
食糧費		55,744	55,744
修繕費		24,258	24,258
手数料		3,542	3,542
雑費		4,650	4,650
経常費用計	34,088,884	9,723,733	43,812,617
評価損益等調整前当期経常増減	△ 1,198,027	△ 90,271	△ 1,288,298
当期経常増減額	△ 1,198,027	△ 90,271	△ 1,288,298
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,198,027	△ 90,271	△ 1,288,298
一般正味財産期首残高	17,539,332	139,247,082	156,786,414
一般正味財産期末残高	16,341,305	139,156,811	155,498,116
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	23,738,400	9,231,600	32,970,000
一般正味財産への振替額	△ 24,853,019	△ 9,512,771	△ 34,365,790
一般正味財産への振替額	△ 24,853,019	△ 9,512,771	△ 34,365,790
当期指定正味財産増減額	△ 1,114,619	△ 281,171	△ 1,395,790
指定正味財産期首残高	6,288,061	281,171	6,569,232
指定正味財産期末残高	5,173,442	0	5,173,442
III 正味財産期末残高	21,514,747	139,156,811	160,671,558

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

その他のものは原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

機械及び装置については、定額法を採用している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
積立預金	120,000,000	0	0	120,000,000
小 計	120,000,000	0	0	120,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	22,683,071	4,734,757	0	27,417,828
小 計	22,683,071	4,734,757	0	27,417,828
合 計	142,683,071	4,734,757	0	147,417,828

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
積立預金	120,000,000	(0	(120,000,000)	(-)
小 計	120,000,000	(0	(120,000,000)	(-)
特定資産				
減価償却引当資産	27,417,828	(0	(27,417,828)	(-)
小 計	27,417,828	(0	(27,417,828)	(-)
合 計	147,417,828	(0	(147,417,828)	(-)

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高
 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
機械及び装置	47,277,385	35,203,508	11,096,477
合計	47,277,385	35,203,508	11,096,477

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の記載区分
補助金 公益財団法人東松山市農業公社交付金	東松山市	6,569,232	32,970,000	34,365,790	5,173,442	指定正味財産

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	32,970,000
減価償却費計上による振替額	1,395,790
合 計	34,365,790

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため記載を省略する。

2 引当金の明細

該当なし。

財産目録

平成31年 3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金			
		埼玉りそな銀行			
		東松山支店	運転資金として	131,180	
		東松山支店歳計外	運転資金として	278,232	
		埼玉中央農業協同組合	運転資金として	4,179,883	
	未収金	機械利用料・作業受託料	利用料金等の未収分	131,944	
	前払金	サーバー更新料・保険更新料	更新料金等の前払分	25,720	
流動資産合計				4,746,959	
(固定資産)	基本財産	基本財産積立預金	埼玉中央農業協同組合	基本財産であり、運用益は、法人運営の用に供している	120,000,000
	その他固定資産	機械及び装置	コンバイン、トラクター等	公益目的保有財産であり、公益事業の用に供している	11,096,477
		中央農協出資金	埼玉中央農業協同組合		50,000
		固定資産合計			
資産合計				163,311,264	
(流動負債)	未払金	臨時職員賃金、修繕費等		2,473,708	
		預り金			
	所得税	職員源泉分	従業員からの源泉所得税預り	91,698	
	社会保険料	職員控除分	従業員からの社会保険料預り	74,300	
流動負債合計				2,639,706	
負債合計				2,639,706	
正味財産				160,671,558	

監査報告書

令和元年5月17日

公益財団法人東松山市農業公社
理事長 富 樫 正 紀 様

公益財団法人東松山市農業公社

監 事

関上 務 

公益財団法人東松山市農業公社

監 事

島崎 己作 

私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録等について、検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、当公社の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、当公社の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。